

あいせいリニューアル記念 理事長インタビュー

①これまでの広報誌あいせいで印象深い記事は何でしょうか？

(横倉理事長)どれも職員の想いが伝わってきて楽しみにしている。だからどれか1つというのは選べないな。

(金川理事長)愛正会が行ってきた行事の写真や記事のどれもが印象深く愛正会らしくてよいと思っている。



②もし広報誌あいせいの編集を担当するならばどんな記事を書いてみたいですか？

(横倉理事長)愛正会にもある同好会のことなど、職員がどのようなことを楽しみにしてリフレッシュしているのかを記事にしたい。

(金川理事長)各病院、施設の部門を詳しくクローズアップした記事として「こんなことやってます」などを記事にして紹介したい。

どの部署も深く注目しているが、患者さん、利用者さんにとって楽しみでもあり大切な食事提供を担当する栄養部門を特に注目している。

③今後の広報誌あいせいに期待することは？

(横倉理事長)愛正会は、水戸市、日立市、高萩市に施設がある。施設の特徴や取組みをそれぞれの地域の方々に広く発信してほしい。加えて、各地域でお勧めする店や場所なども紹介して、職員がそれぞれの市を訪れてみたいと思うような情報を発信してほしい。

(金川理事長)広報誌を通じて愛正会の結束を深めるような情報を発信してもらいたい。広報誌の他にSNSでの情報発信という方法もあるが、良い面、悪い面があることから総合的に判断して現時点では実施を考えていない。

④来年に創立50周年を迎える今、これからの愛正会が目指す姿とは？

(横倉理事長)何かを新たに行うということではなく、これまでのとおり愛正会が担う県央、県北(特に日立市以北)の医療、介護、福祉のニーズに適切な対応をして地域に貢献していきたい。

(金川理事長)社会に貢献し、この地域にとってひとりもとりこぼすことがない最後の砦のような法人となるようにしていきたい。

⑤愛正会をひとことで言うと？

(横倉理事長)「人の和」

(金川理事長)団結力！いざというときの団結力は愛正会のよいところだと思っている。

⑥小さい頃の将来の夢は？

(横倉理事長)これになりたいっていうものはなかった。そういう時代だったのかもしれない。でも医師になりたいとは思わなかった。なってからは医師が好きである。

(金川理事長)動物に関わる仕事をしたかった。動物に接すると放っておくことができず捨て猫だった猫を5匹飼っている。他にメダカやエビも飼育していて産卵時期には毎日採卵をして繁殖も行っている。

冬には冬支度をするなどして飼育環境を整えている。

⑦趣味はなんですか？

(横倉理事長)最近ではできる機会が減っているけれど山歩きやゴルフ。仕事とは異なり、趣味は一人でできるものが好きだ。山歩きは一人でも行ったり、ゴルフの練習も一人でできることから好きである。

(金川理事長)動物と接すること。

⑧休日の過ごし方は？

(横倉理事長)以前は山歩きとゴルフだったが、今はゴルフをしようと心がけている。

(金川理事長)時間があるなら猫とゆっくり過ごしたいけど、なかなかできていないのが現状。

⑨最近嬉しかったことは？

(横倉理事長)ゴルフでのエイジシュート。これまで7回経験しているが、そのうち2回は今年になってから達成した。「次も達成するぞ！」と意気込んで準備や練習をすることが活力になっている。



(金川理事長)体調を崩して喉の調子が悪く声が出なかったときに愛正園の職員が加湿器の設置だけでなく水分やのど飴を届けてくれるなど、気にかけていろいろと差し入れてくれたことが嬉しかった。他に、甥っ子がゲームセンターのクレーンゲームで指輪を取ってプレゼントしてくれたことが嬉しかった。

⑩健康を維持するために大切にしていることは？

(横倉理事長)「睡眠」だね。齢を重ねてから特に思うようになった。

(金川理事長)寝ることを大切にしている。毎日6時間ほどは寝るようにしている。寝られなくなったら体調を壊してしまうのではないかとと思っている。寝つきは良い方で猫に囲まれて寝ている。

以上、広報誌あいせいリニューアル記念理事長インタビューでした！！